



## 2025年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年5月13日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社  
コード番号 5268 URL <https://www.asahi-concrete.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 狩野 聖太郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 大館 一夫  
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日  
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3542-1206

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,221	2.1	555	34.7	610	30.6	411	22.0
2024年3月期	7,071	7.4	412	19.3	467	8.5	337	8.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	31.30		3.6	4.0	7.7
2024年3月期	25.68		3.2	3.4	5.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,907	12,126	76.2	921.61
2024年3月期	14,416	10,853	75.3	825.51

(参考) 自己資本 2025年3月期 12,126百万円 2024年3月期 10,853百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	883	406	270	2,794
2024年3月期	414	42	186	2,588

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期				18.00	18.00	236	70.1	2.2
2025年3月期				17.00	17.00	223	54.3	1.8
2026年3月期(予想)				14.00	14.00		43.8	

2024年3月期の期末配当18円は、1株あたり13円の普通配当に加え、5円の創立100周年記念配当を実施いたしました。  
2025年3月期の期末配当につきましては、2024年3月期の普通配当13円に比べ1円増配の1株あたり普通配当14円に、特別配当3円を増配して17円としております。

### 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	3.4	200	42.6	240	40.5	160	42.7	12.16
通期	7,500	3.9	560	0.8	630	3.1	420	2.0	31.93

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	13,233,000 株	2024年3月期	13,233,000 株
期末自己株式数	2025年3月期	75,222 株	2024年3月期	85,722 株
期中平均株式数	2025年3月期	13,153,740 株	2024年3月期	13,147,354 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表現在において当社が入手可能な情報に基づき判断したものであり、内在する様々な不確定要素により、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(持分法損益等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、緩やかな回復基調となったものの、原材料、エネルギー価格の高騰に伴う物価上昇、また、為替相場、株価変動などの影響から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社の関連するコンクリート製品業界においては、引き続き、民間需要は都心部での駅前再開発事業、郊外における物流倉庫・工場の建設等に動きがありました。また、土木案件では、国土強靱化計画の推進により、快適な都市環境と防災を両立する災害対策工事が堅調に推移しました。しかしながら、原材料高騰による原価上昇などにより、採算管理は一層厳しい状況が続き、選別受注が難しい状況にあります。

このような厳しい状況の中、当社は原価低減に取り組む一方、受注に繋げる設計織込み活動、現場打ちコンクリート構造物のプレキャスト化の提案に、CIM（3D空間モデル、3Dプリンターモデル等のデジタル技術）を活用した受注活動を、販売・設計部門が一体となり取り組みました。

こうして取り組んだ結果、当事業年度は、売上高は72億2千1百万円と前期比2.1%の増収となり、損益面では、営業利益は5億5千5百万円と前期比34.7%の増益、経常利益は6億1千万円と前期比30.6%の増益となりました。

これに特別損失として固定資産除却損9百万円を計上し、税金費用等1億8千9百万円を差し引きした結果、当期純利益は4億1千1百万円と前期比22.0%の増益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

## 【コンクリート関連事業】

コンクリート関連事業は、売上高は71億7千9百万円（前期比2.2%増収）となりました。

①コンクリート二次製品部門は、売上高は45億3百万円（前期比7.8%増収）となりました。

②工事部門は、売上高は4億1千7百万円（前期比3.9%減収）となりました。

③その他の部門は、工사용資材及びコンクリート製品に装着する資材等の仕入及び販売で、売上高は22億5千8百万円（前期比6.5%減収）となりました。

## 【不動産事業】

不動産事業は、売上高は4千1百万円（前期比4.6%減収）となりました。

部門別の内容部門別の売上内容を表にいたしますと、次のとおりであります。

部門別	第144期（前事業年度）		第145期（当事業年度）		前期比増減(%)
	金額(千円)	構成比率(%)	金額(千円)	構成比率(%)	
コンクリート関連事業					
①コンクリート二次製品部門	4,178,037	59.1	4,503,968	62.3	7.8
②工事部門	434,799	6.1	417,705	5.8	△3.9
③その他の部門	2,415,077	34.2	2,258,180	31.3	△6.5
計	7,027,913	99.4	7,179,854	99.4	2.2
不動産事業	43,814	0.6	41,816	0.6	△4.6
合計	7,071,728	100.0	7,221,671	100.0	2.1

## (2) 当期の財政状態の概況

## (イ) 資産

流動資産は前事業年度末に比べ、2億3千3百万円減少し、90億5百万円となり、固定資産は前事業年度末に比べ、17億2千6百万円増加し、68億9千9百万円であります。流動資産の主な増減は、売上債権の減少4億5千6百万円、現金及び預金の増加2億6百万円であります。固定資産の主な増加は関係会社株式の時価評価による増加16億7千9百万円であります。

## (ロ) 負債

流動負債は前事業年度末に比べ、2億9千6百万円減少し、23億9千3百万円であり、固定負債は前事業年度末に比べ、5億1千4百万円増加し、13億8千7百万円であります。流動負債の主な減少は仕入債務の減少2億9千万円であり、固定負債の主な増加は繰延税金負債の増加5億8百万円であります。

## (ハ) 純資産

純資産は前事業年度に比べ、12億7千3百万円増加し、121億2千6百万円であります。

これは主として、その他有価証券評価差額金の増加10億9千万円であります。この結果、自己資本比率は76.2%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」と云う）は前事業年度に比べ、2億6百万円増加（前事業年度は1億8千5百万円の増加）し、当事業年度末残高は27億9千4百万円となりました。

## (現金及び現金同等物の範囲について)

当社のキャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は手許現金・要求払い預金に限定しております。

## (営業活動におけるキャッシュ・フローの状況)

営業活動における資金収支は、税引前当期純利益6億1百万円となり、減価償却実施額2億3千万円、売上債権の減少額4億5千6百万円等の資金の増加が、仕入債務の減少額2億7千4百万円等の資金の減少を上回ったことにより、資金の増加は8億8千3百万円（前事業年度は4億1千4百万円の増加）となりました。

## (投資活動におけるキャッシュ・フローの状況)

投資活動における資金収支は、投資有価証券の取得による支出9千9百万円、有形固定資産の取得による支出3億3百万円等の資金の減少により、資金の減少は4億6百万円（前事業年度は4千2百万円の減少）となりました。

## (財務活動におけるキャッシュ・フローの状況)

財務活動における資金収支は、配当金の支払額2億3千6百万円等の資金の減少により、資金の減少は2億7千万円（前事業年度は1億8千6百万円の減少）となりました。

#### (4) 今後の見通し

今後のわが国の経済は、賃金上昇、個人消費の回復、インバウンド需要などにより国内景気の回復基調が期待されます。その一方で国際情勢によるエネルギー、原材料価格の高騰が続くなど、先行きの不透明感が続くと思われられます。

建設土木業界では、「働き方改革関連法」の適用に伴う労働環境の改善、人材流動化による雇用環境が変化する中で、国土交通省が進める建設業のICT化によって、現場における生産性向上対策としての現場打ちコンクリート構造物のプレキャスト化が進み、インフラ老朽化対策の適用を含む需要が堅調に推移するものと予想されます。

こうした中、当社は、販売・設計・生産の各部門が一体となって、お客様の声に迅速かつ的確にお応えできる体制を構築してまいります。メーカーとして『技術』へのこだわりを持ち、新製品・新工法の開発と実用化に向け、また既存の製品・工法についても更なる品質向上、更なる効率化・多用途化を図るため、研究と技術開発に鋭意取り組みます。

営業においては、受注に繋げる3D技術を駆使した設計織込み活動及び選別受注に注力するとともに、現場打ちコンクリート構造物のプレキャスト化の提案など現場のニーズに直結する営業を推進します。製造部門では、重点工場の設備更新を順次実施し、品質向上及び高騰する原材料に対処しつつ、生産効率を高めるなどして原価低減に取り組めます。

次代を担う中核人材の登用等における多様性の確保と育成、若手・中途人材の通年採用、職場環境の改善・整備は、事業活動の基盤となるものであり、引き続き着実に実行します。

収益性向上・経営体質強化に向けては、販管費の節減・棚卸資産の管理強化などを継続して進めてまいります。

2026年3月期の業績につきましては、売上高75億円（前事業年度比3.9%増）、営業利益5億6千万円（前事業年度比0.8%増）、経常利益6億3千万円（前事業年度比3.1%増）、当期純利益4億2千万円（前事業年度比2.0%増）を見込んでおります。

#### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、取引先等であるため、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,073,332	5,279,701
受取手形	1,105,244	460,732
電子記録債権	765,700	983,588
売掛金	1,128,138	1,098,309
製品	996,986	1,062,917
原材料及び貯蔵品	108,724	76,293
前渡金	399	1,149
前払費用	36,488	36,036
短期貸付金	206	104
未収入金	24,132	6,795
流動資産合計	9,239,355	9,005,629
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	181,001	207,810
構築物（純額）	86,624	86,943
機械及び装置（純額）	188,299	180,328
車両運搬具（純額）	11,652	26,732
工具、器具及び備品（純額）	243,751	206,298
土地	1,677,601	1,677,601
リース資産（純額）	2,500	7,136
有形固定資産合計	2,391,430	2,392,850
無形固定資産		
借地権	61,626	61,626
ソフトウェア	1,053	759
ソフトウェア仮勘定	—	1,848
電話加入権	7,599	7,599
リース資産	1,231	—
無形固定資産合計	71,511	71,834
投資その他の資産		
投資有価証券	1,177,483	1,201,738
関係会社株式	1,258,429	2,938,294
出資金	1,200	1,200
長期貸付金	3,000	—
長期前払費用	3,603	—
前払年金費用	190,930	217,665
差入保証金	19,230	18,845
その他	60,905	62,055
貸倒引当金	△5,384	△5,255
投資その他の資産合計	2,709,397	4,434,543
固定資産合計	5,172,339	6,899,228
繰延資産		
社債発行費	4,643	3,095
繰延資産合計	4,643	3,095
資産合計	14,416,338	15,907,953

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	433,292	344,559
電子記録債務	902,633	788,158
買掛金	711,203	624,124
短期借入金	200,000	170,000
リース債務	3,060	2,312
未払金	47,796	25,510
未払費用	53,354	71,038
未払法人税等	85,395	123,818
未払消費税等	55,046	46,367
契約負債	71,354	42,272
預り金	10,090	9,992
賞与引当金	116,685	145,737
流動負債合計	2,689,913	2,393,891
固定負債		
社債	500,000	500,000
リース債務	1,355	5,748
繰延税金負債	244,954	753,304
退職給付引当金	63,912	66,727
修繕引当金	19,917	20,362
長期預り保証金	43,137	41,537
固定負債合計	873,276	1,387,679
負債合計	3,563,189	3,781,571
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金		
資本準備金	819,054	819,054
その他資本剰余金	—	2,318
資本剰余金合計	819,054	821,373
利益剰余金		
利益準備金	301,225	301,225
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	53,314	50,879
別途積立金	4,700,000	4,700,000
繰越利益剰余金	3,178,686	3,356,218
利益剰余金合計	8,233,225	8,408,322
自己株式	△45,278	△39,732
株主資本合計	10,211,902	10,394,863
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	641,246	1,731,518
評価・換算差額等合計	641,246	1,731,518
純資産合計	10,853,149	12,126,382
負債純資産合計	14,416,338	15,907,953



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
製品売上高	3,820,197	4,149,973
商品売上高	2,415,077	2,258,180
工事売上高	434,799	417,705
不動産事業売上高	43,814	41,816
その他の売上高	357,839	353,995
売上高合計	7,071,728	7,221,671
売上原価		
製品期首棚卸高	988,377	996,986
当期製品製造原価	2,378,058	2,488,288
当期商品仕入高	2,278,723	2,139,511
工事売上原価	335,404	357,373
不動産事業売上原価	25,689	22,159
その他の原価	269,495	269,590
合計	6,275,747	6,273,909
他勘定受入高	104,684	160,512
製品期末棚卸高	996,986	1,062,917
差引	5,383,445	5,371,504
運賃及び荷造費	325,519	326,652
売上原価合計	5,708,964	5,698,157
売上総利益	1,362,763	1,523,514
販売費及び一般管理費	950,305	968,035
営業利益	412,457	555,478
営業外収益		
受取利息	51	162
受取配当金	75,100	107,967
受取保険金	10,818	-
その他	29,930	4,779
営業外収益合計	115,901	112,910
営業外費用		
支払利息	1,671	1,977
社債利息	362	1,962
支払保証料	2,005	1,999
社債発行費償却	1,548	1,548
廃棄物処理費用	35,963	45,039
その他	19,235	5,016
営業外費用合計	60,786	57,543
経常利益	467,571	610,845
特別利益		
投資有価証券売却益	41,198	-
特別利益合計	41,198	-
特別損失		
固定資産除却損	8,703	9,131
特別損失合計	8,703	9,131
税引前当期純利益	500,067	601,714
法人税、住民税及び事業税	156,813	195,593
法人税等調整額	5,644	△5,627
法人税等合計	162,458	189,966
当期純利益	337,608	411,747

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					買換資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,204,900	819,054	—	819,054	301,225	55,200	4,700,000	3,010,107	8,066,533
当期変動額									
買換資産圧縮積立金の取崩						△1,886		1,886	—
剰余金の配当								△170,915	△170,915
当期純利益								337,608	337,608
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△1,886	—	168,578	166,692
当期末残高	1,204,900	819,054	—	819,054	301,225	53,314	4,700,000	3,178,686	8,233,225

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△45,211	10,045,276	320,455	320,455	10,365,732
当期変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△170,915			△170,915
当期純利益		337,608			337,608
自己株式の取得	△66	△66			△66
自己株式の処分	—	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			320,790	320,790	320,790
当期変動額合計	△66	166,626	320,790	320,790	487,417
当期末残高	△45,278	10,211,902	641,246	641,246	10,853,149

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,204,900	819,054	—	819,054	301,225	53,314	4,700,000	3,178,686	8,233,225
当期変動額									
買換資産圧縮積立金の取崩						△2,435		2,435	—
剰余金の配当								△236,651	△236,651
当期純利益								411,747	411,747
自己株式の取得									
自己株式の処分			2,318	2,318					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	2,318	2,318	—	△2,435	—	177,531	175,096
当期末残高	1,204,900	819,054	2,318	821,373	301,225	50,879	4,700,000	3,356,218	8,408,322

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△45,278	10,211,902	641,246	641,246	10,853,149
当期変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△236,651			△236,651
当期純利益		411,747			411,747
自己株式の取得	—	—			—
自己株式の処分	5,546	7,864			7,864
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,090,271	1,090,271	1,090,271
当期変動額合計	5,546	182,961	1,090,271	1,090,271	1,273,233
当期末残高	△39,732	10,394,863	1,731,518	1,731,518	12,126,382

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	500,067	601,714
減価償却費	235,178	230,966
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△26,525	△23,920
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△236	△129
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,979	29,052
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,500	-
受取利息及び受取配当金	△75,151	△108,130
支払利息及び社債利息	2,034	3,939
支払保証料	2,005	1,999
社債発行費償却	1,548	1,548
固定資産除却損	8,703	9,131
投資有価証券売却損益 (△は益)	△41,198	-
受取保険金	△10,818	-
その他の営業外損益 (△は益)	11,626	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△379,954	456,453
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△24,802	△33,500
その他の資産の増減額 (△は増加)	5,876	61,891
仕入債務の増減額 (△は減少)	185,500	△274,936
未払消費税等の増減額 (△は減少)	57,646	△7,964
その他の負債の増減額 (△は減少)	61,578	△8,221
小計	513,554	939,895
利息及び配当金の受取額	63,642	91,570
利息及び保証料の支払額	△4,059	△5,978
法人税等の支払額	△158,743	△142,058
保険金の受取額	10,818	-
災害による損失の支払額	△10,426	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	414,785	883,429
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,485,000	△2,485,000
定期預金の払戻による収入	2,485,000	2,485,000
投資有価証券の取得による支出	-	△99,870
投資有価証券の売却による収入	160,323	-
有形固定資産の取得による支出	△203,165	△303,886
無形固定資産の取得による支出	-	△1,848
その他	527	△765
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,315	△406,369
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△16,584	△4,222
短期借入金の返済による支出	-	△30,000
配当金の支払額	△169,921	△236,468
自己株式の取得による支出	△66	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,571	△270,691
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	185,898	206,368
現金及び現金同等物の期首残高	2,402,434	2,588,332
現金及び現金同等物の期末残高	2,588,332	2,794,701

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「コンクリート関連事業」と「不動産事業」の2つの報告セグメントとしております。「コンクリート関連事業」は、コンクリート二次製品部門、工事部門、主にコンクリート二次製品に装着する資材の仕入及び販売を行っているその他部門の3部門で構成されており、「不動産事業」は所有不動産の賃貸収入となっております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,027,913	43,814	7,071,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	7,027,913	43,814	7,071,728
セグメント利益	446,711	18,125	464,836
セグメント資産	11,627,587	267,790	11,895,377
セグメント負債	2,395,448	41,554	2,437,003
その他の項目			
減価償却費	219,642	2,355	221,997
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	229,103	—	229,103

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,179,854	41,816	7,221,671
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,179,854	41,816	7,221,671
セグメント利益	584,715	19,657	604,372
セグメント資産	11,416,505	265,544	11,682,050
セグメント負債	2,077,371	40,899	2,118,271
その他の項目			
減価償却費	225,683	2,245	227,929
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	267,164	—	267,164

4 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	464,836	604,372
全社費用(注)	△52,378	△48,893
財務諸表の営業利益	412,457	555,478

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	11,895,377	11,682,050
全社資産(注)	2,520,961	4,225,903
財務諸表の資産合計	14,416,338	15,907,953

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。

(単位：千円)

負債	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	2,437,003	2,118,271
全社負債(注)	1,126,186	1,663,300
財務諸表の負債合計	3,563,189	3,781,571

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない本社負債であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	221,997	227,929	13,180	3,037	235,178	230,966
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	229,103	267,164	—	4,920	229,103	272,084

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	825.51円	921.61円
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	10,853,149	12,126,382
普通株式に係る純資産額(千円)	10,853,149	12,126,382
差額の主な内訳	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	13,233,000	13,233,000
普通株式の自己株式数(株)	85,722	75,222
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式数(株)	13,147,278	13,157,778

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	25.68円	31.30円
(算定上の基礎)		
当期純利益(千円)	337,608	411,747
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	337,608	411,747
普通株式の期中平均株式数(株)	13,147,354	13,153,740

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。